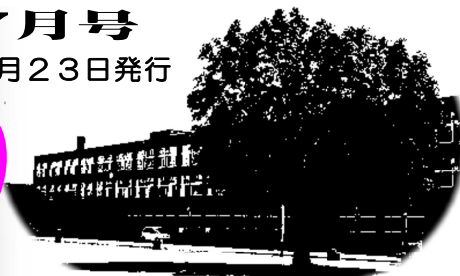




啓北だより

挑む！啓北新時代：より強くより深くより広く前へ



より強く より深く より広く 前へ

～自分自身を大切にできる夏に～

校長 越湖 憲治



夏休みを前に、私は4月から伝え続けている二つのことを子どもたちと改めて確認しました。その一つが、「自分自身を大切にすること」です。

4月から今日まで、子どもたちは様々な場面で挑戦を続けてきました。授業や部活動、委員会活動、仲間との関わりなど、一人一人が自分なりに考え、行動しながら成長している姿をたくさん見ることができました。特に、リーダーを中心に全校生徒が一体となって創り上げた体育祭では、本気で学校生活を楽しみながら、それぞれが自分の役割を果たそうとする姿を見ることができ、大変うれしく感じています。

さて、明日から夏休みが始まります。夏休みは、学校生活の中で身に付けたリズムを自分なりにアレンジし、1学期に見つけた課題や目標にじっくり向き合うことのできる時間です。だからこそ、「自分自身を大切にできる力」を高めることのできる時間でもあります。

自分を大切にすることは、好きなことだけをするものではありません。十分な睡眠を取ること、規則正しい生活を心掛けること、計画的に学習すること、自分の体力や体調を考えて行動すること、そして困ったときに一人で抱え込まず、周囲に相談すること。これらもすべて、自分自身を大切にすることにつながります。

また、現代の子どもたちはスマートフォンやSNSなど、便利で楽しいものに囲まれて生活しています。だからこそ、自分で時間を管理したり、情報を正しく判断したりする力がこれまで以上に求められています。自由な時間が増える夏休みは、自分で考えながら生活を整える力、すなわち「自己調整力」を高める絶好の機会だと考えます。

何かと忙しい中学生ではありますが、夏休みは学校では得ることのできない様々な経験をするところの貴重な機会でもあります。家族と過ごす時間を大切にしたり、地域の行事に参加したり、自然に触れたりする中で、新たな発見や学びが生まれます。読書や体験活動を通して、自分の興味や関心を広げることでもできるでしょう。こうした経験は、自分のよさや可能性に気づき、自信を深めることにつながります。そして、それらは自分自身を大切にしながら成長していく大きな力になると考えています。

本校では、「挑む！啓北新時代」を本年度のスローガンに掲げています。挑戦とは、不安や迷いの中から楽しさを見つけ出すものです。しかし、新たな課題と向き合い、自分自身を大切にしながら一步を踏み出すことで、人は少しずつ成長していきます。

夏休みが終わったとき、「充実した夏だった」と振り返ることができるかどうかは、一人一人の過ごし方にかかっています。この夏が、子どもたちにとって、自分自身を大切にしながら、より強く、より深く、より広く成長する時間となることを願っています。そして、2学期の始業式に、一回り成長した子どもたちと再会できることを楽しみにしています。

保護者・地域の皆様におかれましては、引き続き「チーム啓北中」の一員として、子どもたちを温かく見守っていただきますようお願いいたします。



誰一人取り残さず全員が成長して帰還せよ！

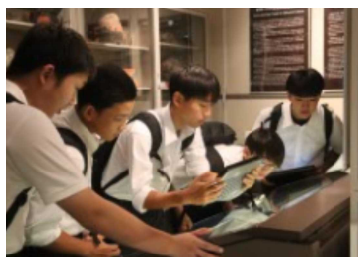
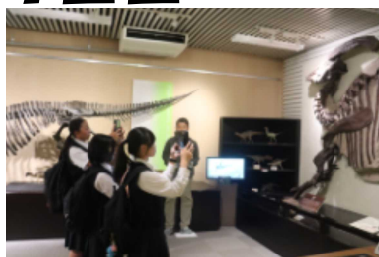
『RPG』 宿泊研修完全攻略

「宿泊研修は『冒険』です。冒険は挑戦の連続です。宿泊研修では大小様々なパーティーをつくり、研修や集団生活を乗り越えていきます。集まった仲間たちの個性やよさを発揮し、支え合いながら、困難を乗り越え、全員が成長して帰還すること。そして、今回の宿泊研修では、コミュカを高めることが目的となっています。冒険の中で困難に出会い困ったとき、「助けて！」と、勇気ある言動ができる力を身に付けること。」と出発式で教頭が2年生にミッションを与えました。

7月14日（火）～15日（水）の1泊2日の日程で行われました。1日目の研修は、①北大博物館の見学、②札幌自主研修に取り組みました。砂川ネイバルに宿泊し、2日目は、富良野市に移動してコミュニケーションスキル向上のワークショップに挑戦しました。

2年生は、見事に1泊2日の宿泊研修でミッションを達成し、家に帰り着くことができました。しかし、宿泊研修の真のゴールは、宿泊研修で身に付けた力を実生活で実践することができるようになることです。そして、これまで以上に個人や集団のレベルアップをしていき、修学旅行につなげていくことです。今後の啓北中を背負う2年生のニューリーダーとしての活躍を期待しています。

1日目



2日目



7月1日（水）に、啓北中を会場にして、北鎮小と春光小の4つの部会（教頭部会、主幹・教務・ICT部会、生徒指導部会、特別支援部会）の担当者に集まっていたいただき、小中9年間を見通した児童生徒の成長に関する会議をしました。

小中の先生方はタッグを組み、小中学生の学習面や生活面等について交流しています。

第1回小中連携会議

SNSトラブル

夏休み中、学校が一番心配なのはSNSトラブルです。何気ない投稿がきっかけで、いじめや犯罪に巻き込まれるリスクがあります。実際に、SNSを通じて知り合った人物による誘拐事件や性被害など、重大な犯罪に巻き込まれるケースが報告されています。

家庭でのスマホのルールや管理は大丈夫？

1:35 / 3:40

【緊急メール】

★生徒の『命』に関わる事故・入院等のみ使用

kinkyu@keihoku.jhs.asahikawa-hkd.ed.jp

《連絡内容》

①〇年〇組 生徒氏名 ②簡単な状況説明 ③返信携帯番号